

みずなみ議会ちゃんねる。

常任委員会の年間活動計画
政務活動費の収支報告など

市議会ホームページ



No.72
令和7年
8月1日号

おおきくなあれ土岐川のアユ

瑞浪市観光協会・土岐川漁業協同組合



「鮎もいっしょに大きくなあれ。」



表紙等に掲載する写真を募集しています。
詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

常任委員会 審査報告

令和7年
6月定例会

6月定例会に上程され所管の委員会に付託された議案について、審査した内容の一部を抜粋して紹介します。

予算決算委員会

夏休み期間中の放課後児童クラブを支援

1,020万円

放課後児童クラブ支援事業

共働き世帯の増加を受けて、夏休み期間中の季節学童クラブの開所支援と、医療的ケア児の受け入れ支援を行います。また、令和4年度に焼失した放課後児童クラブの再建に併せてソーラーパネル設置の補助を行います。

問 夏休み期間中の季節学童クラブの運営期間と受け入れ人数はどのようなか。

答 運営期間は7月22日から8月27日までの月曜日から金曜日の26日間で、登録人数は30名、一日当たりの受け入れは20名を予定している。

防犯機能付き電話機購入補助を増額

80万円

防犯機能付き電話機等購入補助事業

特殊詐欺被害を未然に防ぐための防犯機能付き固定電話の購入補助金を増額します。

特殊詐欺被害者の減少に努めます。

問 今回の補正によって、電話機を何台分見込んでいるか。

答 当初予算では約20台を見込んでいたが、申請が多く、新たに約80台を見込んでいる。

市民の声

友人に特殊詐欺の電話があったことで、特殊詐欺が身近に感じるようになりました。

一人暮らしの高齢者が多いので、防犯機能付き電話機の購入補助の増額はありがたい。



Hさん(南小田町)

地域経済建設委員会

賃貸借区画用地(クリエイション・パーク)を売却

7億9,728万2千円

瑞浪市クリエイション・パーク内の賃貸借区画用地(2区画)において、操業中の「東山フィルム株式会社」より土地購入の申し出があったことから、土地が売却されます。

売却面積は、2区画で延べ34,156.9㎡、7億9,728万2千円で売却されます。

東濃西部広域ごみ焼却施設整備等審議会を設置

瑞浪市、多治見市、土岐市がごみ焼却施設を共同して設置、運営及び維持管理することについて協議するため、「東濃西部広域ごみ焼却施設整備等審議会」が設置されます。

問 審議会18人以内での組織の内訳はどのようなか。

答 各市(瑞浪市・多治見市・土岐市)から各5名・学識経験者2名、県の東濃県事務所環境課長の計18名である。

問 審議会設置については、市民の生活に大きく関わることなので情報共有されるべきと考えるがどうか。

答 審議会での情報は、本市のホームページで掲載する。また更なる情報共有に努める。

総務厚生学教委員会

「特定親族特別控除」が創設

議第41号 瑞浪市税条例の一部を改正する条例の制定について

令和8年度の個人住民税より、19歳以上23歳未満の子等を対象に既存の特定扶養の要件を超えた場合であっても、一定の控除を受けられる仕組み(特定親族特別控除)が創設されます。

これまで、扶養の範囲内で働いていた学生アルバイトなどは、扶養の上限を超えた場合も所得額により45万円から3万円の控除が受けられます。23歳以上の方については対象とならないので注意が必要です。

国民健康保険料「普通徴収」の賦課方式が変更

議第42号 瑞浪市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

令和8年度以降「普通徴収」の仮算定を廃止し、前年分所得の確定後に保険料を決定する本算定のみによる賦課の仕組みに変更されます。4月から6月までの仮算定を廃止し、前年度所得が確定した7月から翌年3月までの9か月間を納期とすることで月額額の平準化が図れます。

納期が12回から9回になることで、1回あたりの納付額が大きくなる場合がありますが、年間納付額に変更はありません。 ※年金等から天引きされている「特別徴収」は変更ありません。

◎現行（令和7年度まで）

期別	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
算定	仮算定			本算定								
保険料	前年度保険料額の1/12ずつ納付			「7月に決定した年間保険料額」 - 「4月～6月保険料額」を9回に分けて納付								

◎仮算定廃止後（令和8年度から）

期別	—	—	—	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期
納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
算定	—			本算定								
保険料	納付はありません			「7月に決定した年間保険料額」を9回に分けて納付								

行政視察の受け入れ状況

視察日	視察者	視察の主な内容
令和7年1月15日(水)	岐阜県羽島市議会 【議員定数分科会6名】	・議員定数検討会の審議内容等について
令和7年1月28日(火)	鹿児島県南さつま市議会 【議会運営委員会8名、副議長】	・議会改革特別委員会の設置・改革への取り組み状況について ・市民政策提案の取り組みについて など
令和7年5月9日(金)	富山県小矢部市議会 【総務産業建設常任委員会8名】	・「ミライ創ろまい課」プロジェクトと地場産品ブラッシュアップ事業について

市政一般質問



一般質問画像
検索はこちらから

市政一般質問では、議員が市長等に対し、行政全般にわたり市の施策や方針など諸問題について質問し、答弁を求めます。6月定例会では10人の議員が18の標題にわたって質問をしました。質問した議員ごとに主な質問を掲載しています。

榛葉 利広 (公明党)

- ・子どもを産み育てる環境構築について
- ・消防団の負担軽減について

成瀬 徳夫 (新政みずなみ)

- ・放課後児童クラブについて
- ・空き家対策について
- ・コミュニティ・スクールについて

辻 正之 (新政みずなみ)

- ・地域包括ケアシステムの推進について
- ・災害発生時の対応について

犬塚 利彦 (日本共産党)

- ・加齢性難聴者への支援について
- ・病院統合後の影響について

加藤 輔之 (新政みずなみ)

- ・陶町の公共交通について

柴田 幸一郎 (新政みずなみ)

- ・地域と協働した教育力の向上について

渡邊 康弘 (新政みずなみ)

- ・道の駅整備事業について
- ・瑞浪駅周辺まちづくりについて

福永 泰子 (新政みずなみ)

- ・市内中学校の部活動の地域展開について

奥村 一仁 (新政みずなみ)

- ・乳幼児健康診査について
- ・子育てに関する負担の軽減について

三輪田 幸泰 (新政みずなみ)

- ・瑞浪市における農作物に被害を及ぼすイノシシ、ニホンジカへの対策と課題について
- ・釜戸町宿工場用地の土壌調査について



榛葉 利広議員 (公明党)



子どもを産み育てる環境構築

問 子どもを産み育てる環境構築について、今後どのように取り組まれるのか。

答 令和7年度から11年度を計画期間とする「瑞浪市子ども計画」は、従来の「子ども・子育て支援計画」「次世代育成支援行動計画」に加え、新たな施策である「子ども・若者計画」「こどもの貧困解消計画」を包含し、子どもに関する施策を総合的に定める計画とした。

この期間中に取り組むべき事業として、ヤングケアラーがいる家庭を支援する「子育て世帯訪問支援事業」「産後ケア事業」等16の地域子ども・子育て支援事業を想定し、実施時期、量の見込み、確保の方策を事業ごとに定め推進する。 【市長】

消防団向けアプリで負担軽減

問 消防団向けのスマートフォンアプリの導入についてはどのように考えるか。

答 消防団向けのスマートフォンアプリについては、災害及び訓練出動や車両、資機材点検などの各種報告書関連アプリや、災害招集連絡、災害地点や水利状況等を地図に表示するアプリがあると承知している。

現在は導入していないが、令和8年4月から運用を開始する東濃5市消防指令センターから関係者に対し、災害発生情報と地図情報のURLを送信し、より分かりやすい情報提供を行う。今後も国・県や他自治体の動向を注視し、業務の効率化が図られるアプリ等については、導入に向けて検討する。

【消防長】

消防団アプリ 導入成果



アプリの通知により団員が消防車より早く到着
危険な消火をしていた高齢男性を救助



通知により火災発生場所の水利が離れている事に気づき、管轄エリア外の団員がホースをつなぎ消火に役立った

消防団向けアプリでの効果



成瀬 徳夫議員 (新政みずなみ)



**放課後児童クラブを国の施策 地域とともにある学校づくり
合わせて強化支援**

問 国の子育て政策を踏まえ、放課後児童クラブに対する施策を更に強化することが必要ではないか。

答 国は「こどもまんなか社会」の実現に向けて、放課後児童クラブについても子どもたちがより安心・安全に利用できる環境づくりのために、常勤職員を2名以上配置する場合に補助金の大幅な上乗せが行われる等補助金の増額や職員処遇改善等補助メニューの拡充等が毎年進められている。市としてもこうした国の施策に合わせて放課後児童クラブの支援を強化するとともに、安定的な運営を支援し放課後や長期休暇における子どもの居場所確保に努めていく。 【市長】

問 「コミュニティ・スクール」とはどのような組織で何をするとところなのか一般の方々には認知されていないのが課題であるなか、今後の在り方をどのように考えるか。

答 大切なことはコミュニティ・スクールの活動が地域と学校の双方にとって有益なものとなることである。そのためには地域と学校が熟議を通して「目指す子供の姿」を深く共有することが重要である。地域と学校の願いが融合した活動が展開されていくことが双方の有益になる。今後も「地域とともにある学校づくり」の理念のもと、地域と学校が「目指す子供の姿」を共有しながら双方にメリットを生み出すコミュニティ・スクールを進めていく。 【教育長】



コミュニティ・スクール活動現状



辻 正之議員 (新政みずなみ)



在宅医療・介護連携

問 在宅医療・介護連携について、どのように推進していくのか。

答 高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制の構築が必要。そのため本市では、医療と介護の関係機関が連携し、多職種協働により包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供するための取組を行っている。具体的には、医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院、ケアマネ協議会等関係機関で構成する「在宅医療・介護連携推進懇談会」を開催し、地域の課題抽出と対応策の検討を行うとともに、医療・介護関係者の専門研修を通じて人材育成とネットワークづくりを強化している。 【健康福祉部長】

孤立予想地域での生活維持

問 災害発生時の孤立予想地域内での生活維持のため地域完結型の備蓄を準備してはどうか。

答 孤立状態となった後、救助が行われるまでの間において、備蓄物資等により住民が地域内で当面の生活を維持する必要がある。本市には、7つの孤立予想地域があるが、令和7年度より、毎年度、区長を通じて当該地区住民のおおよそ1日分の食料や飲料水を配布し、集会所等で備蓄していただき、孤立状態に備えた対策を実施することとしている。この備蓄食料等は、毎年、ローリング方式で区内での防災訓練等での使用をお願いし、災害に備える意識の高揚に繋げていく。



【理事(兼)総務部長】 北小田中央公園の防災備蓄倉庫



犬塚 利彦議員 (日本共産党)



加齢性難聴への支援について

問 本市においても高齢者への補聴器購入に対する助成を行ってはどうか

答 国においても加齢による難聴は日常会話に支障をきたし、家族や社会からの孤立化に繋がることから認知症を進める危険因子の一つとされている。「障害者総合支援法」に基づく補装具費支給制度の対象とならない加齢性難聴者への支援については、聴覚機能の低下がみられる高齢者全般に関わる課題である。県や全国市長会からも国に対し、高齢者に係る補聴器購入への補助制度の創設について要望をされている。本市においては、独自の高齢者への補聴器購入に対する助成制度の創設は考えていないが、国や県、他の自治体の動向を注視していく。 【健康福祉部長】

病院統合後の影響について

問 公立中部医療センターへのアクセスについてはどのようなか。

答 令和8年2月に開院する公立東濃中部医療センターへのアクセスについては、現東濃厚生病院からのシャトル便を運行する方向でJ A岐阜厚生連と協議を進めている。運行については、J A岐阜厚生連に実施していただく予定。その便数について、東濃厚生病院で行ったアンケート調査の結果などをもとにニーズを把握し、検討することのこと。現東濃厚生病院までのアクセスは、引き続き、コミュニティバス、デマンド交通をご利用いただき、シャトル便とコミュニティバスとがうまく乗り継ぎできるような運行時間を協議する。 【健康福祉部長】



コミュニティバス



加藤 輔之議員 (新政みずなみ)



陶デマンド交通の運行内容

問 昨年5回開かれた説明会と内容が変更になったように思われるがどのようなか。

答 当初、発着時刻を設定して予約に応じて運行する「基本ダイヤ型」、所定の乗降場所を基本として予約があった場合のみ迂回する「迂回ルート・エリアデマンド型」としていた。しかし、運行事業者より、陶町のみ狭いエリアの移動であり、病院などの主たる目的地もないことから、「基本ダイヤ型」「迂回ルート・エリアデマンド型」では、利用を制限してし



デマンド交通「いこCar」

もう可能性があるとの意見があり、需要の多い3つの時間帯に予約に応じて運行する「時間フリー型」、運行ルートを定めず、所定の乗降場所を最短距離で結ぶ「自由経路ミーティングポイント型」の提案を受け、陶町のニーズに合った公共交通になると考え変更した。

【理事(兼)経済部長】

乗降場所の追加、変更

問 説明会で要望した停留所まで距離の長い水上市場平地区と高低差があるJA裏の2か所がはずれたのは残念であるが、今後の追加、変更は可能か。

答 地元説明会により、意見を聴取し、運行事業者と協議のうえ停留所を設定した。今後乗降場所の追加、変更の要望をいただいた場合も、道路の幅員、Uターンができない場所などの運行困難な場所を考慮し、追加、変更の検討をしていく。 【理事(兼)経済部長】



柴田 幸一郎議員 (新政みずなみ)



ボランティア活動は 子どもの成長に有効

問 子どものボランティア活動は、成長に大変に有効であると思うがどうだろうか。

答 地域福祉計画、まちづくり条例等では、子どものボランティア活動への参加を推進している。

子どもたちのボランティアへの理解と関心を高めるため、中学生を対象に「夏休み福祉学習講座」、小学生を対象に「親子ふくし講座」が開催されている。また、地域の夏祭りや文化祭では司会進行役を務めるなど、自ら考えて行動する姿が見られ、子どもたちのボランティア活動への参加は、社会参加の意識や責任感の向上など、多くの効果が期待できる。

【健康福祉部長・みずなみ未来部長】

地域と協働した教育の向上

問 第2期瑞浪市教育振興基本計画の重点施策に「確かな学力」がある。確かな学力の大きな要素の一つに「地域と協働した教育」があると思うがどうか。

答 キャリア教育、コミュニティ・スクール、ボランティアなど、地域の方々との関わりを通して、子どもたちの内面には、将来への夢が膨らんでいく。まさに、「みずなみ教育プラン」の基本理念に迫るもの。

今後も、地域と協働した活動を一層充実させ、一人ひとりの夢を育むとともに、日々の学習に向かう気持ちを高めて行く。

【教育長】



地域と協働した活動状況



渡邊 康弘議員 (新政みずなみ)



愛される道の駅を目指して

問 将来的な財政負担や機能の重複が懸念される。既存の基本計画をそのまま進めるのではなく、成功事例を参考に地域資源を活かした柔軟な見直しが必要である。

スケジュールの遅れを好機と捉え、計画のブラッシュアップをすべきではないか。

答 社会情勢の変化や多様化する市民ニーズに対応できるよう、導入する施設や機能の検証を行い、より実効性の高い基本計画となるようブラッシュアップを実施する。

今後、持続可能な道の駅運営をめざして事業を進めていく。

【建設部長】

環状交差点と歩行者の安全性

問 信号機を設置しないラウンドアバウト（環状交差点）の導入が検討されているが、歩行者にとっての安全確保に疑問が残る。高

齢者や運転に不慣れな方への理解促進策や、安全確保への対策を踏まえて検討すべきではないか。

答 ラウンドアバウトは、車両が交差点へ進入する際に減速する構造になっており、重大事故が減少する傾向があり、安全性が向上する。また、災害時などで停電が発生した場合でも、信号機に頼らないため通常どおりの通行が可能であるといったメリットがある。

一方で、まだ広く普及していないため通行方法に慣れていただくことが必要である。そのため、事業主体である県や公安委員会と連携し、利用方法の周知を行い、地元の高校とも協力し混雑の緩和だけでなく、安全性も図る。歩行者優先のルールを徹底すれば十分な安全性は確保できると考えている。

【理事】 瑞浪駅周辺まちづくり(イメージ)





福永 泰子議員 (新政みずなみ)



市内中学校の部活動の現状

問 本市の部活動・クラブの現状はどのようなか。

答 市内の市立中学校の部活動数は、男女別とした場合、市全体で運動系が30、文科系が5の合計35である。教育課程外の活動となるため、任意での加入となっており、加入率は95%となっている。本市は平成23年度より、土日の活動は部活動としてではなく、クラブという形態で行われてきており、多くのクラブは学校の部活動を母体として保護者を中心に運営されている。吹奏楽部を含む11種目・競技の27団体以上が、保護者主体のクラブとして活動している。

【教育委員会事務局長】

地域展開の今後の見通し

問 今後、どのように地域展開が進められて

いくのか。

答 文化庁・スポーツ庁が示すガイドラインを踏まえ、「瑞浪市部活動地域展開協議会」を立ち上げ、昨年度から協議を進めている。この協議会を開催するにあたり、市の関係課、中学校の代表校長、岐阜県から派遣された地域クラブ活動推進コーディネーターを交え7回の準備委員会を行った。今後は、中学生のみならず、市内の子供たちが「将来にわたってスポーツ・文化芸術に継続して親しむ」という目的に今一度立ち戻って、本市の地域クラブのガイドライン等を整備し、市の関係課が連携し、現在各クラブがもっている困り感に寄り添い、円滑に移行できるように、進めていく。

【教育委員会事務局長】

【市内中学校の部活動数(男女別)】	
瑞浪中学校…14	
瑞浪南中学校…8	
瑞浪北中学校…13	合計 35
【活動時間】	
放課後に週2回、30分～1時間	
【加入率(任意加入)】	
95%	

市内部活動の現状



奥村 一仁議員 (新政みずなみ)



乳幼児に係る費用の助成

問 1か月児健康診査の助成額の上限を引き上げてはどうか。また、新生児聴覚検査の再検査に係る費用を助成してはどうか。

答 1か月児健診は令和5年度から国の補助事業である。健診費用は、医療機関によって異なるが4,000円から6,000円の範囲となっており、本市においては上限4,000円を助成している。令和7年度より国の補助上限が6,000円になったことで県内の多くの市町村が助成額の上限を6,000円としたため、本市においても助成額の上限を引き上げるよう検討していく。

新生児聴覚検査の検査費用は、令和6年度では4,200円から8,500円の範囲だった。それに対して上限1,500円を助成していたが、令和7年度からは上限3,500円の助成とした。再検査費用については近隣市で助成がされて

いるため今後、検討していく。

【健康福祉部次長】

子育てに関する負担の軽減を

問 保護者の登降園時における荷物の負担や家事の負担を軽減するために、お昼寝コットの導入を検討してはどうか。

答 お昼寝コットについては、お昼寝布団を持参する必要がないため保護者の負担が軽減されることや、清潔な状態を保つことができる等のメリットがある。一方で、お昼寝布団に比べ柔軟な配置が難しいこと、コットの収納スペースを確保することが課題となる。現時点では、お昼寝コットを公立園で導入することは困難であると考えているが、導入している私立園の対応を確認する等、調査研究していく。

【健康福祉部次長】



衛生面と安全面で優れているコット



三輪田 幸泰議員 (新政みずなみ)



農作物被害に野生生物への 対策と課題

問 イノシシ、ニホンジカの被害軽減の課題はどのようなか。

答 被害軽減の課題は、3点である。第1に捕獲の促進。鳥獣被害対策実施隊の実施隊の育成や、奨励金見直しなどにより肉体的、経済的負担を減らし、捕獲意欲の推進を図る。第2に広域的な取り組み。野生鳥獣に対し、広域的に取り組むことが効果的である。第3に地域の取り組み。

地域住民による被害防除の取り組み、集落による竹林等の除去、効果的な防護柵の設置など、バランスよくおこなう。課



野生生物侵入防止柵の実施例

題解消のため、特にニホンジカの報奨金の増額や、出動報奨金等の実施隊制度の見直しを進めていく。
【理事(兼)経済部長】

釜戸町宿工場用地の土壌調査の必要性

問 今回の土壌調査の経緯と今後の開発についても同様な対応となるか

答 令和7年3月にコマツカスタマーサポート株式会社と売買契約に向けての確認を行う中で、搬入した建設残土の土壌調査結果を求められた。土壌汚染対策法に基づく土壌調査により安全性の確認がないと、企業側の規定により購入することが出来ないとの申し出があり、無害であることを証明するため土壌検査を実施する。今後の売却を前提とする土地開発には、土壌汚染についても注意を払って行く。
【理事(兼)経済部長】

市民政策提案の審査

政策提案第1号 障害福祉サービスの移送支援拡充に関する政策提案

令和7年6月、障がい児や医療的ケア児の保護者と支援関係者の連名による「障害福祉サービスの移動支援拡充に関する市民政策提案書」が提出されました。

これを受け、6月12日に開催された議員協議会において、提案者による趣旨説明が行われました。

提案説明では、障がい児および医療的ケア児の通学・通所において、保護者の体調不良などやむを得ない事情により送迎等ができず、通所を断念せざるを得ない事例があることが示されました。また、外出や施設での交流の機会が生活の質の向上に資するとの観点からも、移動支援体制の充実が求められました。

提案書では、特に以下の4点について支援の整備が要望されました。

- ・医療的ケア児に対する移送支援の実施
- ・地区別支援学校および支援学級における送迎支援の実施
- ・学生期終了後も継続可能な通所支援の確保
- ・保護者(支援者)の緊急時における代替的移送支援の整備

「趣旨採択」に決定

政策提案に対しての議員間討議では、「現場の切実な声として受け止めるべき」「困難を抱える方に寄り添う姿勢が必要」といった意見や、「支援の方向性や制度設計が明確でない」「継続的な検討が必要」などの意見がありました。

また、「直ちに結論を出すのは難しいが、制度づくりに向けた第一歩と捉えるべき」とする意見もありました。これらを踏まえた協議の結果、「趣旨採択」として取り扱うことが決定されました。(採択4名、趣旨採択11名)
※「趣旨採択」とは内容や意図には賛成だが、実現可能性や具体的な方法が検討段階であること。

委員会の年間活動計画

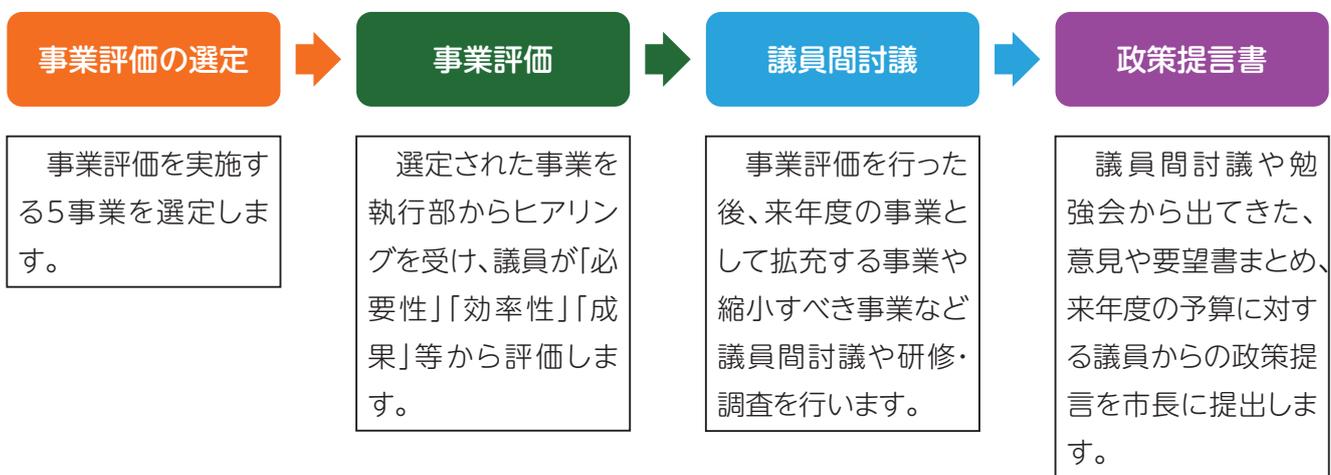
予算決算委員会 より良い政策サイクルの確立へ

委員長 柴田幸一郎

事業評価と政策提言書

昨年、従前より行われていた事業評価に基づいた政策提言書を市長に初めて提出しました。本年度も事業評価を実施し、その結果をまとめ、改善、拡充、縮小などが必要と思われる事業に対しては、政策提言書を提出する予定としています。

次回の11月号では、「事業評価」の結果を掲載いたします。(令和6年度の政策提言の回答を臨時増刊号No.70(令和7年4月1日号)に掲載しています。)



総務厚生学教委員会 テーマを調査・研究

委員長 小木曾光佐子

本市では人口減少により、今年度から周辺地の小学校において複式学級ができました。市内には大規模校もあるなど、地域による学校の規模の格差が出ています。また近い将来、中学校でも単学級になっていくこともわかっています。

高齢化率も年々上昇し、医療空白地帯や通院困難者が増えている現状があることから、今年度のテーマを以下の2点に絞って調査研究することとしました。

異年齢学級教育の可能性と課題について学ぶ(イエナプラン教育)

イエナプランとは、一人ひとりを尊重しながら「自立と共生」を目指す教育であり、異年齢集団による学習や、児童自身が学習計画を立て児童の状況に応じて教科の学習を進めるものです。

7月8日、9日に大規模校の名古屋市立「山吹小学校」と小規模校の広島県福山市立「常石ともに学園」を視察しました。視察内容については次号で報告します。

医療空白地帯や通院困難者のために取り組むモバイルクリニック事業について学ぶ

「モバイルクリニック事業」とは、オンライン診療のための専用車両が看護師と共に通院困難な高齢者宅に伺い、車内でオンライン診療を行う医療提供の新しい形です。

10月頃に先進地を視察予定です。

地域経済建設委員会

委員長 大久保京子

- ① 5月12日(月)第1回 地域経済建設委員会 勉強会を開催
テーマ 『瑞浪駅周辺再開発・まちづくり事業について』 ※下記参照
 - ② 7月9日(水)第2回 地域経済建設委員会 勉強会を開催
・市道上平5号線道路改良事業について
・市道南垣外北野線道路改良事業について
・土岐橋架替関連事業(市道文化センター前線)について
 - ③ 8月5日(火)～6日(水) 行政視察
★広島県尾道市 ○広島県鳥獣対策等地域支援機構「tegos」について
【目的】 広島県が設立した鳥獣対策等地域支援機構「tegos」は、市町と連携し、広域で効果的な鳥獣害対策に取り組んでいることから、その現状を学ぶこととしました。
★京都府亀岡市 ○かめおかプラスチックごみゼロ宣言プロジェクトについて
【目的】 亀岡市では「プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例」により、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロの実現をめざしています。有償無償を問わず禁止となったことについて、その現状を学ぶこととしました。
○サーキュラーかめおカラボ(環境をテーマとした情報発信拠点)
- ② ③ についての詳細は、次号で報告します。

「瑞浪駅周辺再開発・まちづくり事業について」 勉強会

地域経済建設委員会勉強会 (令和7年5月12日)

「瑞浪駅周辺再開発・まちづくり事業」について、シティプロジェクト推進課より説明を受け、全議員対象に勉強会を開催しました。

国によるモデル調査(地域住民生活まちづくりモデルに関する調査・検討業務)で駅周辺再開発についての検討が始まり今年で10年目に入ります。

駅南地区は、昭和50年代に整備された市街地の老朽化が進み、住民の高齢化や商店街のにぎわいの衰退といった課題に直面している現状を打破するために、駅前広場の拡張や居住機能を備えた11階建て再開発ビルの建設、200台収容の立体駐車場の整備、県道路事業によるラウンドアバウトの整備等をし、多くの人が訪れて交流できる魅力的なエリアが計画されています。

駅北地区では、駅北地区複合公共施設基本計画が策定され、総合文化センターや、図書館を含む、新たな機能を追加した複合公共施設を整備する計画となっています。また、南北地区をつなぐ既存地下自由通路の改良や新しい北口改札の設置も検討されています。これにより、駅全体が一体となって利便性を高めることを目指しています。

今回の勉強会では、これからの瑞浪市の将来を担う次世代へ安心して「未来の子どもたちに渡せるまち」をコンセプトに事業を進めている現状を確認する機会となりました。



国道19号瑞浪恵那道路促進議員連盟

議員連盟会長 成瀬徳夫

令和7年5月31日、恵那市文化センターで「国道19号瑞浪恵那道路促進議員連盟総会」が開催されました。瑞浪市議会からは、リニア瑞浪恵那道路新丸山ダム特別委員会の委員と議長が来賓として出席し、議案については、全議案原案のとおり可決されました。

総会決議書では、瑞浪恵那道路は、未来を見据えた地域づくりにおいて重要な役割を果たすと同時に近い将来発生が想定される、南海トラフ巨大地震などの大規模災害に対し「緊急輸送道路」「第三次救急医療機関 岐阜県立多治見病院救命救急センターへの搬送路」として、また東濃中部の医療提供体制を担う新病院「公立東濃中部医療センター」への主要アクセス道路として大きな役割を担うなど、国土強靱化の要となっていることから瑞浪・恵那両市の議員連盟は早期に整備されるよう要望していくことを決議しました。

その後、「瑞浪恵那道路整備促進協議会総会」に関係者及び、瑞浪市議会議員全員が出席し、瑞浪恵那道路全区間の早期整備に向け強く要望していくことを決議しました。



令和6年度

政務活動費の収支を報告します。

政務活動費は、議員がおこなう市政の調査研究に資するための経費の一部として「1人月額1万円」を12か月分、一括して会派単位に交付されます。会派では条例等に定められた使途基準に従って使用し、1年間の収支報告書に領収書(1円以上)を添えて議長に提出します。なお、交付された政務活動費に残余額がある場合は市に返還します。

令和6年度 会派別政務活動費収支報告(令和6年4月～令和7年3月)

会派名(人数) 交付額・支出額 差引返還額	使 途		
	項 目	金 額	明 細
新政みずなみ(14人) 交 付 額 1,680,000円 支 出 額 1,924,723円 差引返還額 0円	調査研究費	854,340	会派視察・第19回全国市議会議長会研究フォーラム他(10月) ・「こども子育て施策について」など衆議院議員会館他(11月)
	広 報 費	977,647	会派報作成「公共施設等再編ガイド」
	資料購入費	92,736	書籍『日経グローバル』購入
公明党(1人) 交 付 額 120,000円 支 出 額 116,390円 差引返還額 3,610円	研 修 費	116,390	会派研修・第2回 地域Tech×九州(5月) ・第19回全国市議会議長会研究フォーラム(10月)
日本共産党(1人) 交 付 額 120,000円 支 出 額 1,980円 差引返還額 118,020円	事 務 所 費	1,980	ノート等筆記用具の購入

専決処分(一般会計補正予算(第1号))について

一般会計において、釜戸町宿工場用地の土壤調査費用として2,500万円の増額となる補正予算を編成し、令和7年4月22日専決処分がなされました。

専決処分については、議会の承認を経ずに多額の予算執行を決定した点で、その手続きの適切性が問われます。本来、専決処分は緊急でやむを得ない場合に限られるべきですが、今回の事案が本当に緊急性を要したのか疑問が残りました。また、自治体の自主財源から多額の支出を行う以上、十分な議論や情報公開が求められるべきです。そのため、令和7年5月7日に専決処分による対応が適当であったのか執行部より説明を受けました。その際の質疑応答は以下の通りです。

問 なぜ土壤調査を行うことになったか。

答 県の基準に基づき公共残土を用いて土地の造成をしていたが、工場用地売却予定先のコマツカスタマーサポート(株)から土壤調査を行うよう要請があった。民法上契約不適合責任が問われる恐れもあるため、土壤調査を行うこととした。

問 6月議会も控えているが専決処分としたのはなぜか。

答 コマツカスタマーサポート(株)への売却期日が9月末と決定している中で、土壤調査には入札による契約事務等の準備期間を含め3.5か月程度を要し、調査完了後も売却までの手続きに2か月程度を要するため、緊急性があると考え専決処分とした。

問 どういった土壤調査を行うのか。

答 129地点でサンプリングを行い、六価クロムやシアン化合物など15種類の土壤汚染物質と、クロロエチレンなど12種類の土壤ガスの溶出量等の分析調査を行う。

問 今後もこういった事案があった場合、売主責任という事で随時対応していくのか。

答 どのような経費を見込み契約すべきかを改めて検討していく。

東濃厚生病院の後利用

市民の皆様の大きな関心ごとである病院統合について、議会の内容や進捗状況などを随時報告してまいります。

中京高校が東濃厚生病院に移転へ

東濃厚生病院を運営するJ A岐阜厚生連と、中京高校を運営する学校法人安達学園は、6月に建物と土地の譲渡に関する基本合意書を締結しました。

これによって、東濃厚生病院の閉院後、診療科や病室が入る本館棟と立体駐車場が安達学園へ譲渡されます。

安達学園は中京高校の校舎を本館棟に移転するとし、移転後の開校は令和9年4月を目指しています。

また、「中京中学校(仮称)」の併設も計画されており、こちらも令和9年4月の開校を目指しているとのことです。

なお、J A岐阜厚生連は、健康管理センターを活用して、診療所を開設する予定であるとしましたが、開設の時期と診療科などは未定となっています。



6月定例会議決結果一覧

案件	議案番号	議案名	付託先	採決結果
承認	承第1号	専決処分の承認について（令和6年度専第1号 瑞浪市税条例の一部を改正する条例の制定について）	—	承認
	承第2号	専決処分の承認について（令和6年度専第1号 瑞浪市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について）	—	承認
	承第3号	専決処分の承認について（令和7年度専第2号 令和7年度瑞浪市一般会計補正予算（第1号））	—	承認
条例	議第41号	瑞浪市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務厚生学教	可決
	議第42号	瑞浪市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	総務厚生学教	可決
人事	議第43号	瑞浪市固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	—	同意
その他	議第44号	財産の処分について【瑞浪クリエイション・パーク内の土地の売却】	地域経済建設	可決
	議第45号	東濃西部広域ごみ焼却施設整備等審議会の設置について	地域経済建設	可決
予算	議第46号	令和7年度瑞浪市一般会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
	議第47号	令和7年度瑞浪市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
条例	議第48号	瑞浪市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務厚生学教	可決
	議第49号	瑞浪市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務厚生学教	可決

※議第44号は、内容を分かり易くするため、議案名の後ろに【】で補足しています。

案件	議案番号	議案名	付託先	採決結果
意見書	発議第3号	刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書の提出について	—	可決

市民政策提案	政策提案第1号	障がい福祉サービスの移動支援拡充に関する政策提案	—	趣旨採択
--------	---------	--------------------------	---	------

賛否が分かれた案件

議案名	議第46号 令和7年度瑞浪市一般会計補正予算（第2号）
瑞浪市周辺再開発事業（駅北地区）用地取得業務委託料（債務負担行為）について	
【反対討論】 駅周辺再開発（駅北地区）は文化センターと図書館を移設させることになるが、駅周辺は交通量が多く、振動や騒音がある場所であるため適していない。現在の場所で継続利用すべきである。駅周辺開発そのものに反対する。	【賛成討論】 駅北地区の再開発については実証実験を踏まえ進められている。騒音については多少感じるが、現在の建築基準に準じた建物であれば問題はない。それより公共交通の結節地点である駅周辺に公共施設があると利便性向上に繋がる。現在、駅前のMビルに学生が集まり、様々な利用がなされている。そういうニーズにあった本市に適した形での公共施設の設置が求められていると考える。

採決結果

案件	議案番号	議案名	付託先	採決結果	柴田増三	加藤輔之	熊谷隆男	榛葉利広	成瀬徳夫	小木曾光佐子	大久保京子	渡邊康弘	樋田翔太	辻正之	三輪田幸泰	柴田幸一郎	棚町潤	奥村一仁	犬塚利彦	福永泰子
予算	議第46号	令和7年度瑞浪市一般会計補正予算（第2号）	予算決算	可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○

議長は採決に加わらない。

※採決結果は、○=賛成 ●=反対

編集後記

日頃は瑞浪市議会の活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。
 私たちは将来の地方自治を担う子どもたちに議会への関心や、理解を深めてもらうため、市内の3高校のみなさんとの意見交換会を実施しています。また今後は4中学校と市民のみなさんとの議会報告会並びに意見交換会も行なってまいります。
 今後もわかりやすく親しみのある議会となるよう努力してまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。

総務厚生学教委員会 委員長 小木曾光佐子

9月定例会の予定

- ◆会期
9月2日(火)～9月30日(火)
- ◆市政一般質問
9月25日(木)9時～
9月26日(金)9時～

発行／瑞浪市議会 編集／議会広報広聴委員会
 TEL/0572-67-1112 FAX/0572-68-2043
 E-mail/gikaigikai@city.mizunami.lg.jp

